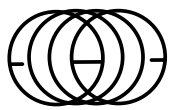




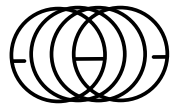
東京学芸大学 高校探究プロジェクト



探究の共創 in Winter 2024



ポスターセッション&ワークショップ



「探究の共創 2023」
集合写真♪

2024.12.22 (Sun)

10:00 - 15:00



プログラム

<第1部> ＊ 東京学芸大学芸術館

9:30 受付開始・ポスター発表準備
10:00 オープニング・開会宣言
10:10 ポスターセッションの目的
10:20 ポスター発表① (Aの発表)
10:40 ポスター発表② (Bの発表)
11:00 フリータイム・休憩
11:10 ポスター発表③ (奇数の発表)
11:30 ポスター発表④ (偶数の発表)
12:00 集合写真・昼食タイム

<第2部> ＊ 西4号館

12:45 第2部からの受付開始
13:00 本イベントの趣旨説明
13:10 分科会A,B,Cに分かれて
チーム結成
13:20 ワークショップ
私たちの探究を「共創」
14:40 全体共有&交流タイム
14:50 リフレクション
15:00 クロージング・集合写真

主 催

東京学芸大学 高校探究プロジェクト

✉ g-tanq@ml.u-gakugei.ac.jp





第1部 ポスターセッション

対話を通して、マイストーリーを創ろう！



◆ 高校生の方へ

〈発表者のとき〉

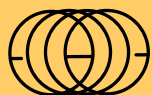
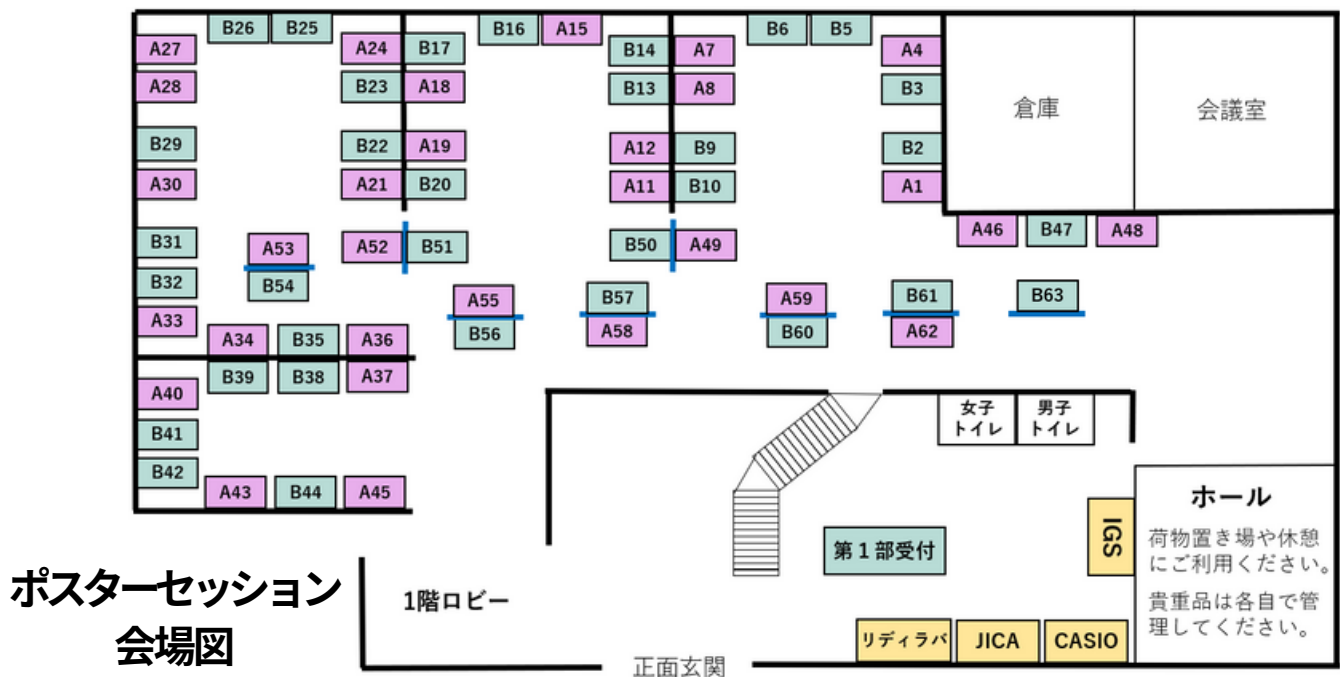
- ・ 20分間の持ち時間で、発表と交流を行います。
- ・ 参加者が自分の発表スペースに来たら、ポスターを使って5分程度で発表をしてください。
- ・ 発表後、コメントをもらって交流してください。新しい人がきたら、再度発表・交流してください。

〈発表者でないとき〉

他の発表を積極的に聞きに行き、様々な立場の方との対話を通して、マイストーリーを見い出しましょう!!

◆ 高校生以外の方へ

- ・ 多くの発表を聞きに行ってください。発表者の発想をふくらませることが目的です。積極的にコメントをしてください。質問は短めにお願いします。
- ・ 付箋にコメントを書いて、発表者に渡したり、ポスターに貼ったりしてください！



第2部 ワークショップ

わたしたちの『探究』を共創しよう！



◆ 「探究の共創」に込めた想い

高校生自身が、自校における「探究」の在り方を考え、教員や周りを巻き込みながらリードしていくことの意義、そして可能性を感じています！

◆ ワークショップ

分科会にわかれ、対話したいテーマが同じ人どうしで、高校生を中心にチームを結成します。

テーマに即して、学びの当事者である高校生の声を聴きながら、「どうありたいか」を共有し、どのような取り組みをしたいか、何ができるか等について対話し、高校における『探究』の姿を探ります。

< 分科会 A >

「探究の共創」@W301教室

- ①教育旅行
- ②地域課題
- ③社会課題（国際理解・支援）
- ④企業との連携・環境問題
- ⑤企業との連携・その他
- ⑥教育学
- ⑦探究の意義・あり方
- ⑧探究活動のフィードバック
- ⑨探究×キャリア

< 分科会 B >

「教科横断の探究」@W302教室

< 分科会 C >

「探究や学びのプロセス」@W201教室



ポスター発表一覧



A	1	福島県立あさか開成高等学校 高校3年 吉田悠斗, 難波らんら, 矢森美咲, 小野翔吾 「猪苗代湖を綺麗にし隊」	B	32	聖ドミニコ学園中学校・高等学校 中学3年 長谷川礼 「確率の存在を実感するワークショップの教材開発 ー主観的確率と客観的確率に着目してー」
B	2	小松大谷高等学校 高校1年 山本詩 「釣り未経験の方が釣りを始めやすい環境づくり」	A	33	青森県立木造高等学校 高校2年 佐々木萌衣, 根井那々美 「HPVワクチンの現状と課題」
B	3	昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校 高校2年 緑川真央, 橋和知央, 滝澤菜優, 友安美葵 「幼児教育からジェンダー平等を目指す!」	A	34	青森県立木造高等学校 高校2年 野呂颯希, 成田阿々朱 「オンライン診療の現状とこれから」
A	4	昭和女子大学附属昭和中学校・高等学校 高校2年 飯塚みりひ, 新川美典, 吉澤莉愛 「多様性と共感の庭 インクルーシブ公園の素晴らしさ」	B	35	トキワ松学園中学校・高等学校 高校1年 李ソウォン, 網島伶 「雑草から繊維製品を生成する」
B	5	自修館中等教育学校 高校1年 齋藤帆夏 「子供の自尊心の傾向と解決策」	A	36	トキワ松学園中学校・高等学校 高校2年 高橋優日 「メダカの色認識に伴う産卵の研究」
B	6	自修館中等教育学校 高校1年 志村杏菜 「ダンゴムシの餌による体色変化」	A	37	トキワ松学園中学校・高等学校 高校2年 矢崎詩織 「男女平等を実現〜男性のアンコンシャスバイアス」
A	7	自修館中等教育学校 高校1年 森内仁子 「コオロギも人も驚きが記憶を作る」	B	38	トキワ松学園中学校・高等学校 高校2年 山崎帆波, 福井彩乃 「学習意向上と被災地支援を結びつける新しい復興支援プロジェクト」
A	8	東京学芸大学附属国際中等教育学校 高校2年 工藤優心 「管理状況による草本類の植生の違いについて分析する」	B	39	開智中学・高等学校(埼玉県) 高校1年 高橋頌生, 長谷部俐寿, 井口陽太, 矢崎俊 「離島医療における新型コロナの実態調査について」
B	9	東京学芸大学附属国際中等教育学校 高校2年 韓佳希 「学習に用いるチャットボットコンテンツの作成」	A	40	開智中学・高等学校(埼玉県) 高校1年 大塚優奈, 福田真也, 中村亨也, 北岡真理, 坂口夕桔奈, 清水美咲嬉 「コロナ禍における学校生活の変化」
B	10	東京学芸大学附属国際中等教育学校 高校2年 辻野まなカリナ 「リーフレットの分析と固定観念への影響」	B	41	開智未来中学・高等学校 高校1年 井下奈々 「どのようにしたら第二言語としての英語を効率良く学習できるか」
A	11	東京学芸大学附属国際中等教育学校 中学2年 宇敷茜音 「より多くの人に「農業」に興味をもってもらうには?」	B	42	東京学芸大学附属高等学校 高校2年 相川雅門 「形成条件から考える皿状構造の再現」
A	12	東京学芸大学附属国際中等教育学校 高校1年 谷口耕太郎, 中村ニコ 「高校生が考える平和教育」	A	43	千代田区立九段中等教育学校 高校2年 中里咲智 「防災教育の力になりたい! ICTを活用した防災教育教材の開発」
B	13	東京学芸大学附属国際中等教育学校 高校2年 雄川莉奈 「生徒が意欲的に取り組む授業とはどのようなものだろうか」	B	44	千代田区立九段中等教育学校 高校2年 内田菜穂 「第二言語習得のすゝめ」
B	14	東京学芸大学附属国際中等教育学校 高校1年 武井知瑛 「数学の授業を開催する」	A	45	日本大学第三中学校・高等学校 高校2年 小林来衣 「大地震が起きた際に、小規模公園が担うことができる役割」
A	15	立命館中学校・高等学校 高校3年 河合柚果 「『義務教育段階の教育の世界間比較』の研究を通して」	A	46	日本大学第三中学校・高等学校 高校2年 濱田翔太 「被災地の小学生が元気に震災を乗り切っていくための体の動かし方」
B	16	兵庫県立柏原高等学校 高校2年 橋本稜央 「人間の適応から見る現代生活〜自覚のない緊張に着目して〜」	B	47	郁文館グローバル高等学校 高校2年 野村莉音 「選択科目による影響〜他国と日本の教育比較〜」
B	17	兵庫県立柏原高等学校 高校2年 亀田彬 「国家戦略特区を逆手に取った地域の創生は可能か?」	A	48	郁文館グローバル高等学校 高校2年 依田桃果 「個々最適の教育を目指して」
A	18	兵庫県立柏原高等学校 高校2年 本田七彩 「食卓の彩が及ぼす心理的影響について」	A	49	長崎南山中学校・高等学校 高校2年 吉田圭吾 「エチオピアの教育の質を高めるために 〜寺子屋の教育システムを生かし、教育課題を解決する〜」
A	19	兵庫県立柏原高等学校 高校2年 石塚来未 「ストリートピアノから学ぶ教育方法の提案」	B	50	栃木県立矢板東高等学校・附属中学校 高校1年 宇野歌恋 「小学生の自己肯定感を上げるためには」
B	20	湘南白百合学園中学・高等学校 高校1年 波田彩愛 「グルテンによる悪影響を改善することについて」	B	51	三田国際学園中学校・高等学校 高校1年 角田結香 「支援の多様性」
A	21	湘南白百合学園中学・高等学校 高校1年 朝倉一雅 「新選組という組織はなぜ崩壊に至ったのか」	A	52	三田国際学園中学校・高等学校 高校1年 鳥居陽歌里 「日本の伝統文化を人々の心に残すには」
B	22	湘南白百合学園中学・高等学校 高校3年 浜村音花 「ナチス・ドイツの音楽政策 政治と音楽はどのような関係にあるべきなのか」	A	53	三田国際学園中学校・高等学校 高校1年 東口奈央 「中高生の『苦手』という先入観を解消する授業の開発」
B	23	郁文館夢学園ID学園高等学校 高校2年 高木萌伽 「子ども参画型でつくる『こどもまんなか社会』における子どもの権利に基づくエンパワメントの効果について」	B	54	三田国際学園中学校・高等学校 高校1年 高村碧海 「自己調整学習における目標設定の傾向の調査」
A	24	郁文館夢学園ID学園高等学校 高校3年 根本果歩 「探究推進のための客観的な評価基準の制定」	A	55	三田国際学園中学校・高等学校 高校1年 菅野真也佳, 小林瑚白, 滝川隆太, 鳥居陽歌里, 倉橋かずや 「学生と復興支援」
B	25	東京都立小石川中等教育学校 高校2年 井田花 「お菓子の材料の時期と需要」	B	56	三田国際学園中学校・高等学校 高校1年 飯田千尋 「起立性調節障害について知っていますか」
B	26	東京都立小石川中等教育学校 高校2年 井上哩玖 「数学で読む記紀」	B	57	十文字中学校・高等学校 高校1年 大隅麗叶 「『意見がない』を無くすために今学校教育に必要なものとは」
A	27	東京都立小石川中等教育学校 高校2年 戸田圭信 「数学的に音を分類する」	A	58	聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 高校2年 奥田光優 「人気の商品を作るには」
A	28	東京都立小石川中等教育学校 高校2年 前野光勇 「よく混ざるシャッフルの仕方を探る」	A	59	聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 高校2年 齋藤佑菜 「音楽理論と数学」
B	29	青森県立百石高等学校 高校2年 釜澤佑右, 川井陵央, 川村志劉 「百石高校活性化プロジェクト」	B	60	聖徳大学附属取手聖徳女子高等学校 高校2年 高橋彩佳 「日本語が十分に使えない子ども達に対する教育はどうあるべきか?」
A	30	青森県立百石高等学校 高校2年 吉田優菜 「観光地を守るために出来ること」	B	61	さいたま市立大宮国際中等教育学校 高校2年 渡邊果子 「手話ではじめる共生社会の第一歩」
B	31	聖ドミニコ学園中学校・高等学校 高校2年 吉川咲 「アジアのゲームにおけるポリティカル・コレクトネスの影響と文化的分断」	A	62	さいたま市立大宮国際中等教育学校 高校2年 塗廣修司, 大場莉乃 「死蔵衣服とロスフラワー問題解決に向けたビジネスプラン」
			B	63	東京都立篠崎高等学校 高校2年 奥村優喬 「医療革命」



Notes

Thank you and Please tell us
Merry Christmas

